

施工業者様用〈施工説明書〉

L V階段・集成階段

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。

施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。

製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください



注意

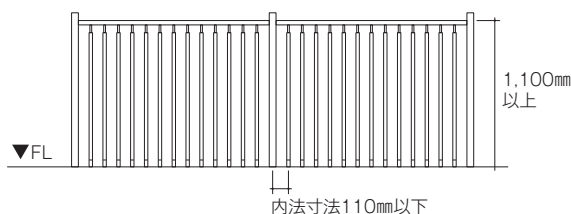
施工に際して以下の警告・注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実に守ってください。



警告!

- 躯体の強度を確保してください。
階段が取り付け位置には、十分な強度のある柱・間柱・胴縁や梁・大引などの下地があることを確認してください。
- 子柱は、子供がすり抜けないように踏板で使用する場合は2本、2階ホール等に使用する場合は内法110mm以下で取り付けてください。
- 2階ホールの手すりの高さは1,100mm以上としてください。

■2階ホールなど



■階段部分



- 指定の固定方法で取り付けてください。
- 指定の下穴をあけてご使用ください。
- 取り付け後にガタツキ、緩み、ビスの締め忘れがないか確認してください。
- 万が一ガタツキ、ヒビなどの不具合を発見した場合は、直ちに使用をやめて取付業者または販売店にご連絡ください。



注意!

- 屋外や、浴室などの湿度が高い場所にはご使用できません。
- 開梱後は換気を行ってください。本製品は、ホルムアルデヒド・VOC（揮発性有機化合物）対策品ですが、新築・リフォーム直後や夏場など高温の環境下ではホルムアルデヒド・VOCが室内に滞留しやすいため、換気を行うようにしてください。
- 階段の勾配が45°を超える場合は、手すりを両側に取り付けてください。
- 手すりは踏面から750～850mmの高さに取り付けてください。
- 手すりは連続して取り付けてください。

お願い 安全に快適に使用していただくために、理解していただきたい内容です。

- ・下穴はネジ径の80～85%を目安としてください。
- ・ポリウレタン系接着剤（別売）を少量充填しておくことも緩み止めに効果があります。
- ・手すりの接続、手すり親柱・子柱との接続、手すり親柱・子柱の躯体との接続は、ポリウレタン系接着剤（別売）を使用して強固に取り付けてください。

※集成桧、集成杉（節有り）を施工される場合は、必ず4ページにある「施工上のご注意」に従い補強してください。

LV階段、集成階段の注意確認事項

- ・無塗装でのご使用は、木材の汚れ、汚染が発生する恐れがありますのでお控えください。
- ・梱包を解いたら製品に不足、不具合等、問題がないかご確認ください。本製品は木質製品です。輸送中、施工中の水濡れは厳禁です。高湿度の場所に長期間の保管や放置（梅雨時期や多雪地域の冬期は特に高湿度になるためご注意ください。）、水濡れ・洗い作業で水を与えますと変形、反り、割れなどの原因となります。万一濡れた場合には、すぐに乾いた布などで拭き取り、十分に乾燥させてから養生してください。
- ・開梱後、水濡れなど不具合があった場合は必ず施工前にお買い求め店または弊社までご連絡ください。
- ・商品を照明灯、ストーブ等に近づけると熱により変色しますので、近づけないように注意してください。開梱後、施工完了まで0.5m以上離してください。
- ・ビスまたは釘を使用する時は、必ず下穴をあけてから固定作業に入ってください。特に端部では割れたり、連続的に釘打ちするときなどは亀裂が生じて破損する恐れがあります。（下穴、またはさそい穴はビス径の80%～85%を目安にドリルで正しくあけてください。）
- ・踏板、側板の切り込みカットをされる場合は化粧単板のササクレを防止するために鉛筆などの墨付けの後、カッターナイフ等で必ずケビキ処理をし、ノコ、ノミ入れを行ってください。
- ・無塗装品を現場にて着色・塗装される場合は、必ず、その用途に合わせた木材専用塗料を使用し、適切な量を塗布するようにしてください。また、塗装される前にはサンディング等の下処理（塗装方法によってはシーラー処理等が必要な場合があります。）を必ず行ってから塗装してください。特に塗装する前に取り扱い上のキズなどがついている場合がありますので、しっかり周りとのサンディング状況を合わせてください。
一般的に木製品は同一面であってもところどころ塗料の浸透速度が異なり、吸い込みムラが出やすいため、浸透性のある塗料を使用される場合は特にご注意ください。
※表面に水分等がついている場合は確実に塗装ムラになりますので、しっかり乾いていることを確認してから作業に入ってください。

LV階段の注意確認事項

- ・LV階段は、天然木の単板を使用しており、1枚1枚少しずつ違った色や柄に仕上がっています。踏板、蹴込板は、側板に取り付ける前にあらかじめ淡い色から濃い色に順に仮並べして確認した後、順に側板に固定してください。
- ・側板、ささら桁の木口部分は、同梱の化粧単板を木口面に合わせてカットし、市販の接着剤で貼り合わせてください。貼り合わせ面に接着剤を塗布し、手で触ってべとつかない程度まで乾いてからアイロンで素早く押さえると上手に貼り合わせできます。

集成階段の注意確認事項

・集成材は、木材の節などの欠点を除去して接着した材料です。そのため、無垢材よりも品質は安定していますが、無垢材と同じように吸湿すると膨張し、乾燥すると反りや割れが出る場合があります。そのため、集成階段の施工の際は、下記の点にご注意ください。

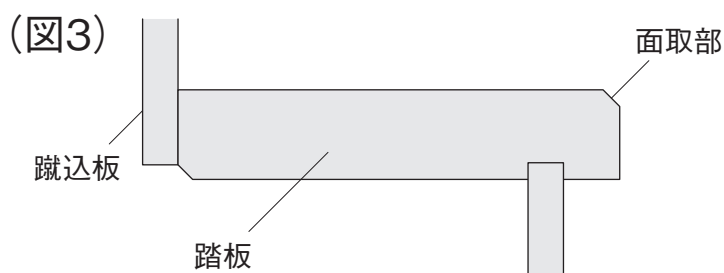
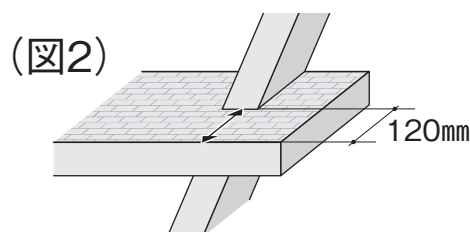
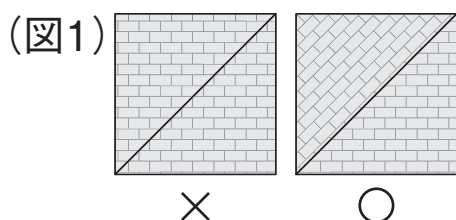
- ①長期の保管や放置によって吸湿や乾燥により変形が生じることがあります。保管時には通気のよい場所で濡れないように保管してください。
- ②無塗装製品を現場で片面の塗装した場合、無塗装面から吸湿・乾燥して変形が生じる恐れがあります。必ず、両面塗装をしていただくようお願いします。また、木口においては割れが発生しやすいので現場での処理を行ってください。
- ③階段の下地材や受材には乾燥材をご使用ください。未乾燥材をご使用になると製品に変形が生じる場合があります。
- ④階段の配置によって、住宅内での通気が良いすぎて製品が乾燥する場合や、反対に階段室の下にトイレや収納がある場合には湿気がこもり吸湿する場合があります。特に幅の広い集成材を使用した踊り場や廻り踏板では、乾燥による収縮や吸湿により膨張で寸法変化が大きくなります。そのため、材料の固定には木材の動きに配慮した施工を行ってください。

・自然塗装品は水分厳禁です。水を塗布するなどしないでください。毛羽立ち、白化、シミ等の原因になります。固くしぼった雑巾等をお使いください。

・集成階段の踊り場を2段廻り・3段廻り、等にカットして使用すると強度不足により材が破壊し、転倒・転落の原因になるので使用しないでください。(図1)

・集成階段の露出用踏板のささら桁から段鼻距離が大きい場合、衝動荷重により割れ・転倒の原因になりますので120mm以下にしてください。(図2)

・集成箱型用踏板の面取りは図3に示すように対角となっておりますので、安全確保のため、塗装品においては表面の段鼻側に面取り部がくるよう施工してください。また、無塗装品の露出用タイプでは、必要に応じて適宜調整してください。(図3)

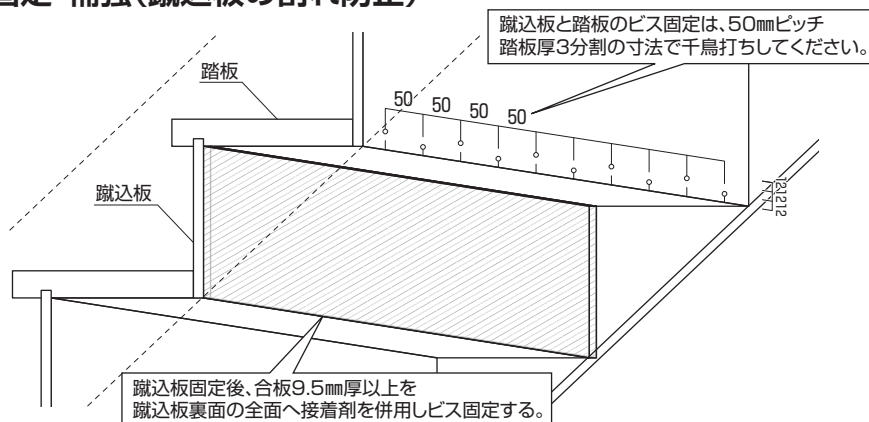


集成桧・集成杉(節有り)の施工上のご注意

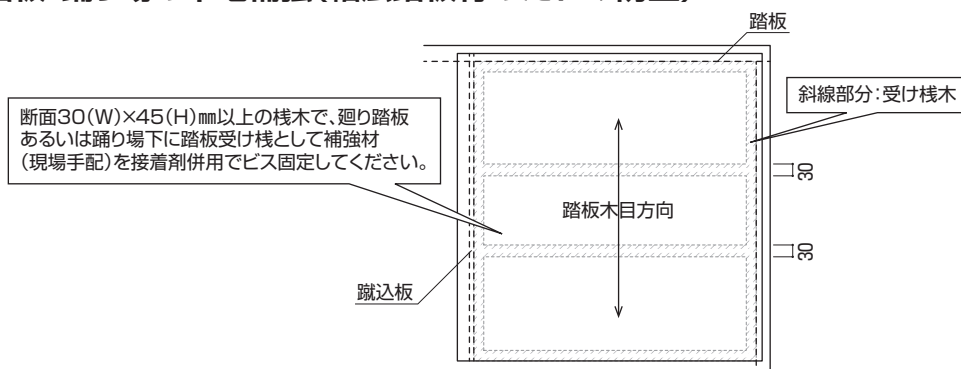
ご注意

集成桧・集成杉(節有り)の施工の際、廻り踏板および踊り場(幅広踏板材)には下記のような補強(現場手配)をお願い致します。下記の補強により、蹴込板の割れ防止と幅広踏板材によるたわみ防止になります。

① 蹴込板の固定・補強(蹴込板の割れ防止)



② 廻り踏板・踊り場の下地補強(幅広踏板材のたわみ防止)



施工終了後

取り付けの確認

設計通りに取り付けられているか、施工中に傷、その他の不具合が発生していないか必ずご確認ください。

照明の確認

照明は階段全体にゆきわたるようになっているか、昇降時に影が出来ないように施工されているかご確認ください。

養生の仕方

施工後は木屑や砂・ゴミをきれいに取り除いて、ダンボール・ベニヤまたは養生カバー等で隙間なく養生してください。市販のガムテープや粘着力の強い養生テープをご使用になりますと、化粧単板および塗膜のハガレの原因になりますので、別売りの養生テープ(ZY0211)をご使用ください。鼻の出裏面には養生テープを使用しないでください。

使用説明書の手渡し

同梱の「使用説明書」を使用される方にお渡しください。使用される方が不在の場合は、施主様に依頼するか製品に貼り付ける等により必ず使用される方に届けられるようご配慮願います。